

児童会のまとめ 児童総会 8日

本年度の児童会のまとめの会、児童総会が2月8日に行われました。後期の各委員会の活動報告と来年度児童会役員の紹介がありました。本校の重点目標に合わせ、児童会もそれにタイアップして取り組んできました。挨拶運動や清掃活動に一生懸命取り組めるようにと、6年生が先頭にたって進めてきてくれました。挨拶・清掃をきちんとやる伝統をうまく受け継いで、やってきてくれました。1年生も毎日元気に明るい挨拶をしたり、掃除の仕方を教えてもらい、掃除をがんばってきています。小学校生活が残り少なくなった6年生に感謝です。



来入児一日入学 7日

7日、来入児一日入学と保護者会が本校で開かれました。今回は、来年度入学する皆さんに学校に来てもらい、少しでも学校に慣れてもらうことを目的に行いました。現一年生が、一日の学校生活の様子を紹介したり、自分たちが1年間でできるようになったことの発表をみてもらいました。来入児の皆さんは始めは緊張ぎみでしたが、現一年生の発表を見たりして、早く1年生になるのを楽しみにしているようでした。



おやき作り上手にできたよ!

7・8日に6年生が、豊野町食生活改善推進協議会の皆さんに教えていただき、おやきづくりを行いました。はじめてのおやき作りをする子が多く、具をうまくつつめなくて苦戦した子もいるようでしたが、美味しいおやきができてみんな満足したようです。めずらしいカレーおやきもできたようです。

体育集会 廊下でサーキット

8日の朝の体育集会は、体育委員会の子もたちが考えたサーキットを行いました。外で思い切り運動できないことを解消しようと校舎の廊下を使って南校舎廊下1階から2階廊下へ、そして3階へと 跳び箱、玉入れ、マット、輪跳び、等サーキット的に行い、子どもたちも楽しく運動することができました。これを企画した体育委員の子どもたちも新しいことができて満足していました。



2月校長講話より

おはようございます。寒い日が続いたり雪が降ったり冬を感じさせた1月もすぎ、気が付けば2月下旬になりました。今年度も終わりに近づいてきました。「2月は逃げてしまう」といわれているようにあっという間に過ぎてしまいます。

こんな話を聞いたことがあります。ちょうど今みたいに寒い日の朝、朝早く教室についた太郎君は、冷たそうに動かないでいる金魚をみました。水槽にはうすい氷が張り金魚は寒そうに動いていませんでした。かわいそうに。太郎君はお湯を入れました。

しばらくしてみんながやってきました。金魚はお腹を出して動かなくなっています。お湯を入れたために急に水が温たまって死んでしまったのです。

ここまで聞いてみなさんはどう思いますか。太郎君がお湯を入れたためにみんなが大切にしていた金魚は死んでしまいました。寒そうに凍えている金魚がかわいそうに温めてあげようと思ったのに魚は死んでしまいました。これは、太郎君の失敗です。金魚のために、よいことをしようとして失敗してしまったのです。このようなことはよくあります。

このあと太郎君がしなければいけないことは2つあります。1つは、「ごめんなさい」と心から謝ること。そして、もう一つはやったことを振り返って同じ失敗をくりかえさないことです。私たちに失敗はつきものです。先生方だってたくさん失敗します。実は、失敗することから教わり、また失敗しないようにとがんばっているのです。失敗しない人が偉いのではない。失敗をしない人はもしかして、成長していないのかもしれない。一生懸命やろうとして失敗してしまったら、そのわけを考えて2度としないようにすればいいのです。学校は失敗するところ。だから失敗や間違いを通してだんだん賢くなるのです。間違いや失敗をおそれずに勉強するということが大切なんだよと思います。

今日は全校で「教室は間違うところだ」を読み合ってもうらおうと思います。みんな準備してきてくれてありがとう。（全校で群読する。）

「教室はまちがうところだ」 まきたしんじ

(4年)	(5年)	(3年)
教室はまちがうところだ	いつも正しくまちがいのない	うつむきうつむき
みんなどしどし手を上げて	答えをしなくちゃならんと思って	そうっと上げた手 はじめて上げた手
まちがった意見を 言おうじゃないか	そういうとこだと思っているから	先生がさした
まちがった答えを 言おうじゃないか	まちがうことがこわくてこわくて	どきりと胸が大きく鳴って
(2年)	手も上げないで小さくなって	どぎっどきっと体が燃えて
まちがうことを おそれちゃいけない	黙りこくって時間がすぎる	立ったとたんに忘れてしまった
まちがったものを ワラっちゃいけない	(6年)	なんだかぼそぼそしゃべったけれども
まちがった意見を まちがった答えを	しかたがないから先生だけが	なにを言ったか ちんぷんかんぷん
ああじゃあないか こうじゃあないかと	勝手にしやべって生徒はうわのそら	私はことりと座ってしまった
みんなで出しあい 言い合うなかで	それじゃあちつとも伸びてはいけない	(1年)
ほんとのものを 見つけていくのだ	神様でさえまちがう世のなか	体がすうっと涼しくなって
そうしてみんなで 伸びていくのだ	ましてこれから人間になろうと	ああ言やあよかった こう言やあよかった
	している僕らがまちがったって	あとでいいこと浮かんでくるのに
	なにがおかしいあたりまえじゃないか	(後略)

この詩のようにどんなことをしても 失敗やつまずきがあってもいいのです。そして友だちも自分と同じように失敗するかも知れません。でも失敗をおそれずに失敗を責めずに、勇気を持っていきたいと思います。よい1年間を締めくくって下さい。

